

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への入居者家族の出席がない。	平日の開催であるため入居者家族の参加は困難かと思われるが、参加を呼びかけていく。	・家族に対し、運営推進会議の目的等説明を行う。（書面による通知、希望があれば面談等に対応していく。） ・日程をあらかじめ知らせることで、少しでも多くの家族の出席を促す。	12ヶ月
2	37	年2回、災害時の避難訓練を隣接している老人保健施設と合同で行っているものの、実施結果を運営推進会議等で地域の方へ報告しているのみである。	地域に開けたホームを目指し、避難訓練へ地域住民の参加を呼びかける。	・運営推進会議を通し、地域の方へ避難訓練の参加を呼びかける。その際、自衛消防団等の参加を呼びかけるために、自治会長や地域の出席者から意見をいただく。	12ヶ月
3	35	入居者の高齢化や重度化によりターミナルケアについても、今後取り組んでいかなければと考えている。	入居者、家族の意向の把握とともに、スタッフに対するフォロー、医療との連携を図る。	・入居者、家族に対しターミナルケアにおける契約の取り交わし。 ・スタッフに対する勉強会の実施。 ・主治医や協力病院との連携や情報の確認を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。